

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/ 松田 和秀
編集者/ 教育・広報部

「変革2027を踏まえた新たなジョブローテーションに関する申し入れ」 第一次説明要求交渉Q&A⑧

39、業務委託駅への出向はあるのか明らかにすること。

《回答》業務委託駅への出向はあると考えている。

会社：業務委託駅への出向はあると考えている。

組合：業務委託駅での教育はできるのか。

会社：業務委託会社内での教育施設等で行っていく。

40、ジョブローテーションに車両係の業務も含まれるのか明らかにすること。

《回答》車両職の社員は対象外とした。

会社：今までと変わらず、車両職はジョブローテーションの対象外とした。

41、地区センターへの担務変更も含まれるのか明らかにすること。

《回答》在勤地が変わった場合や業務内容に変更があった場合は、異動として取り扱う考えである。

会社：含まれる。在勤地が変わった場合や業務内容に変更があった場合は、異動として取り扱う考えである。

42、2019年度の新幹線運転士の養成について6月上旬（予定）に公募制異動により追加で募集する根拠を明らかにすること。また、公募制による登用の判断基準を明らかにすること。

《回答》新幹線の運転士を希望する社員の挑戦意欲に応えるため公募制異動により追加で募集を行うこととした。新幹線の運転士になる社員は、新幹線の運転士に対する意欲、適性等を面接で把握する考えである。

会社：少しでも機会を与えたく追加募集を行った。新幹線運転士を希望する社員の挑戦意欲に応えるため公募制異動により追加で募集を行うこととした。新幹線の運転士になる社員は、新幹線の運転士に対する意欲、適性等を面接等で把握する考えである。

組合：ジョブローテーションの施策実施前に公募した理由はなぜか。

会社：他支社から仙台支社や新潟支社等への公募制異動（エリア）を含めたためである。次期公募の詳細については後程提示となる。

43、新幹線車掌の公募制異動の考え方はあるのか明らかにすること。

《回答》新幹線車掌についても公募制異動を行う予定である。

会社：新幹線車掌についても公募制異動を行う予定である。

44、2019年度に車掌試験を実施しない理由を明らかにすること。

《回答》車掌試験は養成の前年度に実施していたため、2018年度で車掌試験を終了することとした。

会社：車掌試験は養成の前年度に実施していたため、2018年度の車掌試験を終了することとした。また、2020年度に研修に入る社員から、ジョブローテーションでの募集としたいため、選考方法を変更した。